

留萌ロータリークラブ 会報

2006▶2007
WEEKLY REPORT

会長/中川 勝美 幹事/対馬 健一



率先しよう

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

留萌ロータリークラブ会長テーマ
魅力ある明るく楽しいクラブは、
ロータリーを知り、
会員家族との親睦から

No. 2244 第5回 7月29日

プログラム

- 本日
行灯例会
- 次週予定
情報夜間例会
テーマ「会員増強について」

出席委員会報告

前 例 会	会員総数.....	51名
	出免会員.....	9名
	欠席会員.....	0名
	出席率.....	100%

前 々 回	第2回 7月12日	
	欠席会員.....	9名
	メイクアップ.....	8名
	修正出席率.....	97.56%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

会長報告

- 7月22日、澤田会員の奥様の母親の通夜にクラブを代表してお参りしてきました。
- 7月29日のあんどん例会終了後にあんどんパレードがありますが、大あんどんの為に引き手が足りません。多数の参加をお願いします。
- 2004年7月17日にR I 3350地区タイ国よりG S Eを受け入れた4人の内の1人であるウエダラットさん通称アップルさんがもう一度留萌クラブを訪問し、会員皆様にお礼とホストファミリーの二ノ宮会員にも大変お世話になったお礼を申しあげたいとの事で、留萌クラブを訪問する事になりました。アップルさんは前回留萌到着後すぐに水疱瘡に感染し、1週間外出できなく光風館で過ごしました。

ですのでクラブ例会にも出席していません。

今回そのお礼を込めて、8月6日~11日の日程で来留されます。例会訪問は9日の情報集会の夜間例会とし、千歳までの迎え見送りは二ノ宮会員さんが、またホストファミリーは二ノ宮会員と当時G S Eの受け入れ時の国際奉仕委員長だった田中会員をお願いします。

なお、アップルさんは昨年10月より東京外国語大学に留学中です。

幹事報告

- 1) 国際ロータリー日本事務局へ上期人頭分担金等を送金致しました。
- 2) 2510地区ガバナー事務所へ2006~07年度上期一般地区資金、特別地区資金を送金致しました。

第4回 7月26日(水) 天候/晴

- 3) 8月定例理事会は7月27日です。理事役員の方はよろしくお祈りします。
- 4) 次回例会は7月29日午後5時、場所は港西コミセンです。なお8月2日の例会は7月29日の例会の振替にて休会です。お間違えの無い様に。

ビジター

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 丸山 淳士様

3分間情報……………

情報委員会

高田委員長

(前回のつづき)

過去101年間、ロータリーはその規模と認知度において大きく発展してきました。一つの小さなクラブが大規模なボランティアの国際的ネットワークとなり、その会員は、地元や海外の地域社会において、懸命に奉仕する意志と本物の変化をもたらすことのできる能力を兼ね備えた人々です。ユニセフ事務局長であるキャロル・ベラミー氏は、「ロータリーは地球という村において尊敬される存在となりました。事実、この世界を地球村に発展させたのはロータリーです」と言っています。

今日のロータリーは、いかに官僚制度や不寛容といった障害が良識と善意によって克服できるものであるかを示す、この上ない手本です。また、多くの人々が意を決するなら、偉大なことを達成できるという証しであるとも言えます。

ロータリーは、地球村のリーダーです。来たる年度、私は皆さん一人一人に、それぞれの地区と地域社会においてリーダーの役割を果たして下さるようお願いすることになります。私は、寛容と思いやりと誠実さを日々実践し自らが手本を示すことによって、ロータリーの道を率先するよう、皆さん一人一人にお祈りいたします。そして、良きリーダーたる者が謙虚さを備えていることを踏まえ、私は皆さんに、親切

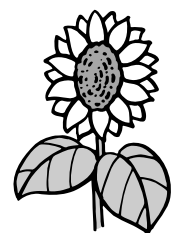
心と微笑みをもって率先して下さるようお願いいたします。そうすれば、他のロータリアンは喜んでリーダーと共に歩んでくれることでしょう。

私がロータリアンとして送ってきた長い年月の間、とりわけ会長エレクトになってからというもの、実にシンプルなロータリーの教訓が人々の人生を変える力を発揮するのを、幾度となく繰り返し目撃してきました。世界中の大勢のロータリアンと出会い、静かなるリーダーシップと真心の親切、そして他者を助けたいという願望とがどれだけ多くを成し遂げることができるか、その力を目の当たりにしてきました。

(田中毅PDG作「ロータリーの源流」より引用)

ニコニコBOX……………

- 公式訪問お世話になります 丸山ガバナー
 - 公式訪問お世話になります 澤田補佐
 - 本日はお世話になります 東海林小平会長
 - お世話になります 羽幌クラブ
 - 本日は羽幌、小平クラブさんに全員登録を頂き有難うございます ごゆっくりとご歓談下さい 中川会長
 - 丸山ガバナーご苦労様です この1年のご活躍を祈念いたします 渡部会員
 - ゴルフ例会中川会長杯優勝しました 阿部会員
 - DVDをいただきました 大嶋、森(幹)会員
- | | |
|----|----------|
| 前回 | 279,000円 |
| 今回 | 47,000円 |
| 累計 | 326,000円 |



📅 プログラム・・・・・・・・・・

「ガバナー公式訪問3クラブ合同例会」

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 丸山 淳士様

本日のクラブ訪問で21回目の訪問を終えようとしています。まだ50数クラブが残っておりますが、体力だけは自信がありますので倒れないように頑張りたいと思います。今年度のR I会長はニュージーランドの出身なので貝殻の中の模様がネクタイに表現されており、ガバナー補佐もネクタイ着用で、色をニュージーランドの空や海の色であるブルーを使用しています。今年度はガバナー事務所で使用する封筒もブルーで統一しており、1年間ブルー一色で頑張りたいと思います。

さて今年度の2510地区の地区大会は10月14日・15日、札幌にて開催されます。昨年の地区大会の後にアンケートを実施し、その結果大会は札幌の中心部において行う事になりました。今回は日曜日の昼にて終了する事になっておりますので、その日の内に帰れる様に配慮いたしました。場所は札幌市民会館で開催いたしますが、この建物、本来は耐震強度の問題で今年取り壊しの予定でしたが、来年4月まで延ばしていただきました。10月はまだまだ暑い日もありますので、スリルを楽しんでいただき涼んでいただければと思います。また、参加出来ない会員さんは登録だけでもして頂ければ大変助かるとの事で、出来れば全員登録していただければと思います。とクラブから言っといとわかれてきています。また、R I会長歓迎晩餐会は例年会長幹事会の後行われておりましたが、今年度は会員の親睦懇親会と合わせて行う事とし、会費は5000円とさせて頂きました。是非多くの参加をお願いいたします。

今年度のR Iビルボイド会長はニュージーランド出身ですが、その前にもニュージーランドから会長が出ております。その方はハロルドトーマスという方で、この方が書いた書物の中にロータリーモザイクという本がございます。ロータリーはモザイク模様であり、色々な個性



の人間が集まり、種々雑多な多様性が今のロータリーを築いていると書いております。本日入会した会員も、50年前に入会した会員も皆同じ資格を持つロータリアンであります。よくロータリーは難しいと言われる。確かに何年経っても分からないのがロータリーなのです。

ビルボイド会長が付け加えたのはロータリーが100年続いたのは単純な方針があるからで、単純な信念があるからだ、それは四つのテストと綱領だと言っています。簡単な目標ほど難しくなります。難しく考えるロータリアンもいます。易しく考えるロータリアンもいます。何も考えないロータリアンもいます。いずれも立派なロータリアンです。紙幣の中で永遠に残るのはミスプリントの1枚ですので、ロータリアンの中でも特に変わった会員を大切にしてください。この会員が必ずロータリーを救ってくれると私は信じています。個性や個人の意思が大切に、ゴミだらけの地球でも遠くから見ると輝いて見えます。同じ服装で奉仕する団体と違うのがロータリーです。ロータリーモザイクには、会員個人がそれぞれの意思で職業奉仕するのがロータリアンですと書かれています。日本ほど真面目にR Iの財団に寄付している国はありません。世界で一番真面目なロータリアンの誇りをもって世界にはばたく若者を育てていただき、皆様が活躍していただくことを祈念してご挨拶いたします。本日はありがとうございました。

ガバナー公式訪問・3クラブ合同夜間例会

